

## 社会学の視点による分析:「食育基本法」とフードロスの関係

国際商経学部 アスマン寺田・シュテファニー



### キーワード

食生活、消費行動、食と健康

### 研究概要

2005年から施行されている「食育基本法」について、社会学者の目で研究を進めている。「食育」のプロジェクトとして農林水産省は2013年に「NO FOODLOSS PROJECT」を開始した。フードロスの減少を目指し、消費者に向けて様々な提言もなされている。食料品の無駄を極力省くという目標は誰もが賛成する。しかしその実現が容易でないことも周知の事実であろう。私は今、フードロスの防止が学校給食の現場ですでに実践されていることに注目している。「もったいない」が標語の学校給食を参与観察させていただきながら、理論と実践に基づく実証的な研究を目指している。(写真:大分県竹田市の小学校の給食、2017年11月)

### アピールポイント

本研究は、現地調査という質的な研究方法を利用して、食生活の変化と地方・大都市の相違点を分析する。

### 応用分野

社会学

